

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
117	拓殖大学	国際特別講座 (実践のまちづくりⅡ)	徳永 達己 国際学部 教授ほか	2	後期	木	13	15:45～17:30	拓殖大学 八王子国際キャンパス	5

#### 【授業の目的及び到達目標】

本講座は、実際のコミュニティ開発、まちづくり活動などのフィールドワークを通じて、開発プロジェクトの企画立案から事業実施、評価に至る一連の過程を経験することにより、まちづくり活動の理解力を深めることを目的としている。到達目標は、この実践により地域活性化事業や地方創生に資する基礎的な能力を身に付けることである。なお本講座は、前期に開講される国際特別講座（実践のまちづくりⅠ）の継続科目である。

#### 【授業内容】

1. 実践まちづくり学①はじめに、学生参加型のまちづくりとは何か  
本講座の紹介、学生参加型のまちづくりの意義と目的、前期の振り返り、後期の進め方
2. 実践まちづくり学②伝統工芸品「甲斐絹」に付加価値  
アートとテクノロジーの融合で埋もれた地域資源が蘇える
3. プロジェクト演習（八王子市滝山）①  
地域の課題解決を設計する「プロジェクトの準備」
4. プロジェクト演習（八王子市滝山）②  
地域の課題解決を実践する「プロジェクトの実施」
5. 実践まちづくり学③世界に誇る「SHIOJIRI」戦略（長野県塩尻市）  
ICT先進都市「センサー通信網」で行政イノベーションを目指す
6. 実践まちづくり学④八王子市館ヶ丘団地暮らし向上プロジェクト1  
住民目線に立った支援のあり方を考える①
7. 実践まちづくり学⑤八王子市館ヶ丘団地暮らし向上プロジェクト2  
住民目線に立った支援のあり方を考える②
8. 実践まちづくり学⑥八王子市館ヶ丘団地デザイン支援プロジェクト  
地域のココロに寄り添うソーシャルデザインの考え方
9. 事例研究①岐阜県白川郷の地域おこし  
コロナ禍に世界遺産のある村にもたらしたもの
10. 実践まちづくり学⑦八王子市清川町「住民参加型まちづくり」10年プロジェクト  
デザイナーは夢を語る仕事 幸せになる「共感物語」を描く！
11. プロジェクト演習（八王子市滝山）③  
事業が地域に与えた効果を検証する「プロジェクトの評価」
12. プロジェクト演習（八王子市滝山）④  
持続的な地域課題の取り組み方策を考える「プロジェクト継続の仕組みづくり」
13. 実践まちづくり学⑩実践のまちづくりとは何か／まとめ  
実践のまちづくりとは何か、本講座のまとめと学びのフィードバック

※拓殖大学の授業時間は、1時限105分となっています。

#### 【授業の方法】

本講座は、教室で行う①座学（教科書を用いた授業）、②事例研究、および③フィールドワークによるプロジェクト演習（八王子市滝山地区）の3つの授業形態により構成される。また最終授業において講義全体のフィードバックを行う。

#### 【予習・復習】

その日に演習で行った作業、発見した課題項目をしっかりと記録しておくことは必須である。予習、復習については、教科書などフィールドワークに関する専門書で深めて欲しい。授業日以外にも、プロジェクトの準備をすることも重要である。

#### 【成績評価方法】

全出席を原則とし、成績は授業における議論の参加度（80%） レポート提出（20%）により評価する。また授業日以外にもプロジェクトの準備をしなくてはならない場合もあり、それらの積極性も評価する。

#### 【参考書、教材等】

- ①教科書
  - ・徳永達己・永見豊・工藤芳彰監修『実践まちづくり学』大空出版・2019年
- ②参考書
  - ・谷口守『実践地域・まちづくりワーク』森北出版、2018年
  - ・西村幸夫『まちづくり学』朝倉書店、2007年
  - ・徳永達己『地方創生の切り札LBT』、2017年
  - ・佐原隆幸・徳永達己『国際協力アクティブ・ラーニング』弘文堂、2016年

※ この授業は、9/21（木）が初回です。